

広報

だいにこ

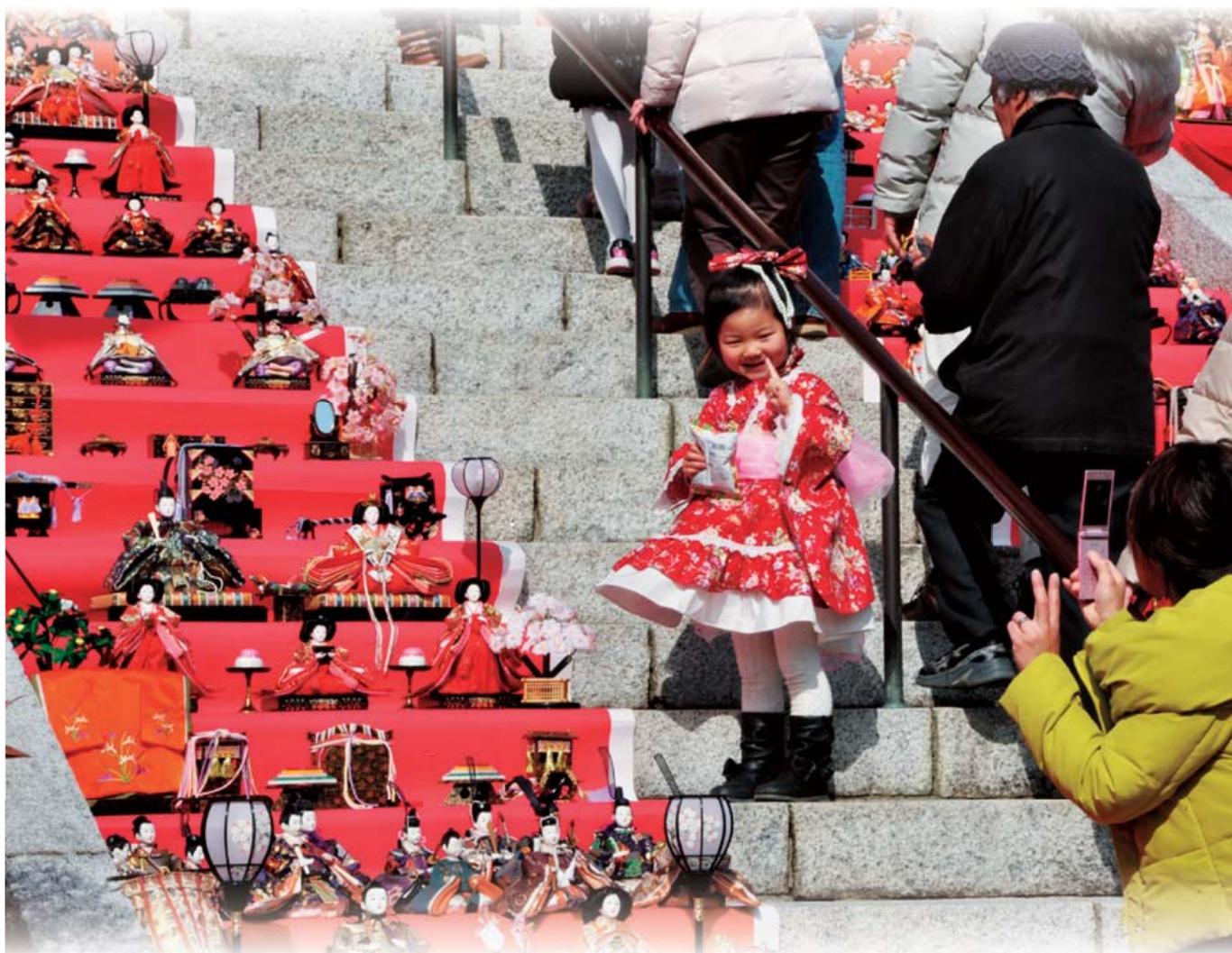
花と緑と若者の住む 互いに支え合う心豊かなまち

DAIGO TOWN

Public Relations Magazine

2013 **4** April

- ②……………福祉避難所の設置運営に関する協定
- ③……………御寄附ありがとうございました
- ④……………延長窓口の案内
- ⑥……………ニュースだいで
- ⑩……………国保情報えがお
- ⑫……………フォトだいで



おひなさまといっしょ (百段階段でひなまつり)

NO.656

発行/大子町役場 総務課

〒319-3526 茨城県久慈郡大子町大字大子866番地

☎0295-72-1111 (代)/0295-72-1114 (直通)

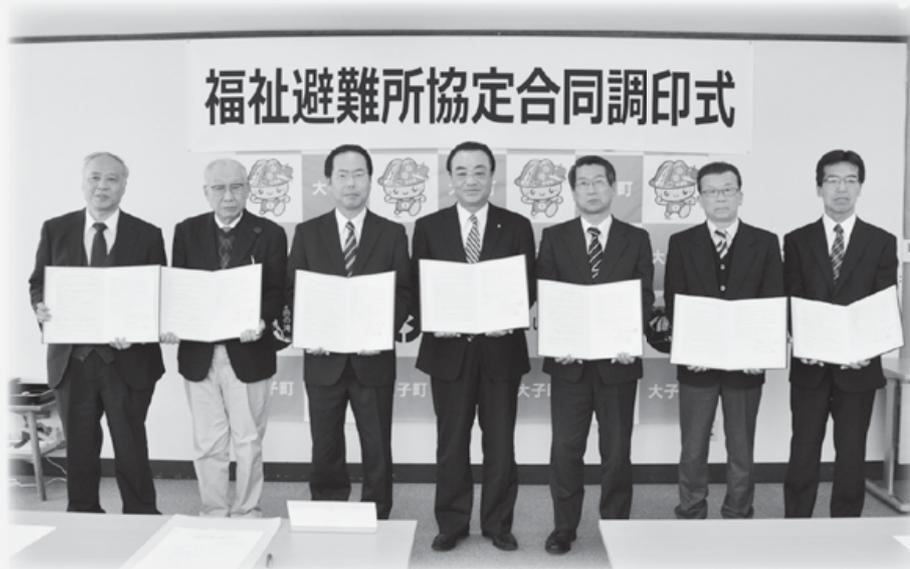
Fax/0295-72-1167

E-mail / soumu@town.daigo.ibaraki.jp

<http://www.town.daigo.ibaraki.jp/>

福祉避難所の設置運営に関する協定

災害が発生した際に、特に配慮が必要とされるお年寄りや障害のある方、妊産婦、乳幼児などを受け入れる「福祉避難所」の設置運営に関する協定の合同調印式が2月26日に、役場庁議室で挙行され、町と町内の医療法人や社会福祉法人、特別支援学校（6事業所9施設）との間で協定が締結されました。



福祉避難所は、一般の避難所生活が困難なお年寄りや障害のある方など、何らかの特別な配慮を必要とする方が避難するための施設で、必要に応じて開設される二次的避難所としての役割を果たします。

防犯カメラで安全・安心

2月15日に、役場庁議室で防犯カメラ贈呈式が行われ、茨城県防犯協会から町へ防犯カメラ2基が寄贈されました。

安全・安心のまちづくりの一環として、町と大子警察署並びに茨城県防犯協会が協議を



を重ね、防犯カメラの管理運営を大子地区防犯協会が行い、茨城県企業防衛対策協議会大子地区推進協議会が工事費を負担して常陸大子駅周辺及び池田地内の計2か所に設置することが決定しました。

高機能な防犯カメラの設置は、犯罪事案の早期解決につながるとともに、犯罪の発生防止の効果が期待されます。

御寄附ありがとうございました

★東日本大震災救援等寄附

東日本旅客鉄道株式会社水戸支社	38,000円
常陸大子ライオンズクラブ 会長 栗田晋一 様	50,000円
絆友の会 代表 石井良二 様	61,882円
大子町商工会 会長 小泉喜嗣 様	139,500円
サークル結 代表 田中さよ子 様	10,000円
社団法人茨城県公共嘱託登記土地家屋調査士会 理事長 小沼 洋 様	100,000円
茨城みどり農業協同組合 代表理事組合長 柏 盛幸 様	100,000円

★一般寄附

田澤一守 様	200,000円
後藤末吉 様	絵画5点
国寿石硯遊会 様	記念碑
佐藤岱山 様	国寿石大子硯（大子漆仕上げ）
水嶋 保 様	写真29点
水戸ヤクルト販売(株) 様	防犯灯6基
社会福祉法人 清和会 理事長 粉川克巳 様	プレハブ
匿名希望 様	200,000円

※平成24年1月1日～平成24年12月31日受納分
※代表者名は受納日時点の氏名となっております。

■問合せ 財政課 ☎72-1119



ふるさと大子応援寄附金

「袋田の滝」がある自然豊かな大子町を心のふるさととして応援してください。

皆様からの応援（御寄附）まことにありがとうございました。

- 平成24年4月1日から平成25年1月1日までに「ふるさと大子応援寄附金」として御寄附いただきましたものは次のとおりです。
- 平成20年度の創設から平成25年1月1日現在までの件数は67件で、累計額は105,347,000円です。

皆様からお寄せいただいた寄附金は、希望どおりの用途で活用させていただきます。

寄附金使途	件数	合計
次世代育成支援	5	387,000円
自然環境の保全	0	0円
地域産業の振興	3	210,000円
町政全般	5	330,000円
都市住民との交流事業	4	105,000円
合計	17	1,032,000円

「ふるさと大子応援寄附金」申込方法について

- (1) 寄附金は、5,000円から受け付けます。
- (2) 所定の寄附申込書により、大子町役場財政課へ次のいずれかの方法でお申込みください。
 1. ホームページからの申込み
 2. 郵送
 3. ファクス

お問い合わせ・申込先	問合せ先	担当課	電話番号(直通)	F A X
	制度全般の案内	税務課	0295-72-1116	0295-72-1448
	寄附金の受付	財政課	0295-72-1119	0295-72-1167

今後とも、心のふるさと大子町への応援を、よろしくお願いいたします。

町民課・福祉課・税務課の 窓口業務の時間延長のお知らせ

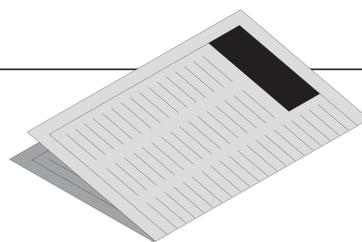
平日の開庁時間（午前8時30分から午後5時15分）に窓口にお越しになれない方のために、町民課など町民生活に関わりの深い窓口の業務時間を毎週水曜日に延長しています。

取扱業務については、次のとおりとなりますので、ぜひ御利用ください。

◎実施日時／**毎週水曜日 午後7時まで**
(祝日及び年末年始を除きます。)



実施課	取扱業務の内容
町民課 直通 ☎72-1112	○証明書の交付 戸籍謄・抄本、除籍謄・抄本、改製原戸籍謄・抄本、記載事項証明、住民票の写し、除かれた住民票の写し、戸籍の附票の写し、公的年金現況証明、身分証明、軽自動車税用住所証明、印鑑証明 ○印鑑登録
福祉課 直通 ☎72-1117	○申請の受付 児童手当、自立支援給付福祉サービス（継続申請のうち相談を要しないもの）、日常生活用具給付事業（ストマ）、地域生活支援事業利用（新規を除く）、身体障害者手帳、診断書料助成、身体障害者等用駐車場利用証、介護保険要介護認定・要支援認定調査、高齢者等生き生きタクシー助成事業、家族介護用品費助成 ○申請用紙の交付 保育所入所、生活保護
税務課 直通 ☎72-1116	○税関係証明書の交付 納税証明、所得証明、非課税証明等 ○固定資産関係証明書の交付 固定資産証明、土地評価証明、名寄証明等 ○町税等の収納



- 他の市町村や関係機関との連絡が必要な業務については、取扱いが出来ない場合もありますので、御了承願います。
- 少人数の職員での対応となり、取扱業務も限られたものとなりますので、御不明な点は事前に担当課へお問い合わせください。
- 直接の担当者でないと回答できない時もありますので御了承願います。
なお、その場合は、後日、担当者より連絡させていただきます。

人権擁護委員

人権擁護委員の任期満了に伴い、9月議会において推薦の同意を得た、菊池正充さん（上岡）が、法務大臣から1月1日付けで人権擁護委員の委嘱を受けました。

人権擁護委員は、地域の皆さんからの人権相談や、人権侵害による被害者の救済、人権擁護の思想を広める啓発活動を行います。

【人権擁護委員】 菊池正充（上岡） ☎72-5348

任期 平成25年1月1日から3年間



菊池 正充さん
（上岡）

●人権侵害に関する御相談はこちらでも受け付けています。

人権についての相談はなんでも

みんなの人権110番 ☎ **0570-003-110**

この電話はおかけになった場所の最寄りの法務局・地方法務局につながります。

- 受付時間 平日午前8時30分～午後5時15分
- PHS・一部のIP電話等からは御利用できない場合があります。

職場でのセクハラ、家庭内暴力など女性に関する相談はこちら

女性の人権ホットライン ☎ **0570-070-810**

女性の人権についての専用相談電話です。セクハラやDVなどの女性の人権についての相談はこちらへどうぞ。

- 受付時間 平日午前8時30分～午後5時15分(全国共通)
- PHS・一部のIP電話等からは御利用できない場合があります。

学校でのいじめ、虐待など子どもに関する相談はこちら

子どもの人権110番 ☎ **0120-007-110**

子どもの人権についての専用相談電話です。いじめや体罰などの子どもの人権についての相談はこちらへどうぞ。

- 受付時間 平日午前8時30分～午後5時15分(全国共通・通話料無料)

インターネットでも相談を受け付けています

インターネット人権相談 検索 <http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken113.html>

SOS-eメール <http://www.jinken.go.jp/soudan/mobile/001.html>



子どもたちが、本を読んだ感動を表現する、読書感想画コンクールを開催しました。審査の結果、最優秀賞9作品、優秀賞14作品、入選



67作品が決まりました。

作品の展覧会は、2月8日から12日まで大子町教育美術展と同時開催を行い、延べ350人を超える方々が作品を鑑賞しました。

「読む・調べる」習慣の確立に向けて

最優秀賞
9作品

氏名	学校名	部門	本の題名
岡村 桜空	池田保育所	幼児	ももたろう
白井 優百	さはら小学校	小学1年	にじいろのさかなとおおくじら
河西 賢申	だいが小学校	小学2年	かさじぞう
石井 沙樹	上小川小学校	小学3年	かいぞくポケット はねのあるキリン
小林 加奈	依上小学校	小学4年	ぼくたちゆきんこ
川又 貴登	黒沢小学校	小学5年	ヒックとドラゴン
斎藤 真央	袋田小学校	小学6年	ねむりいす
藤田しおり	大子中学校	中学1年	ひめゆり学徒たち
川島 梨紅	黒沢中学校	中学2年	虹色ほたる

■問合せ 教育委員会 ☎79-0170

教育振興大会

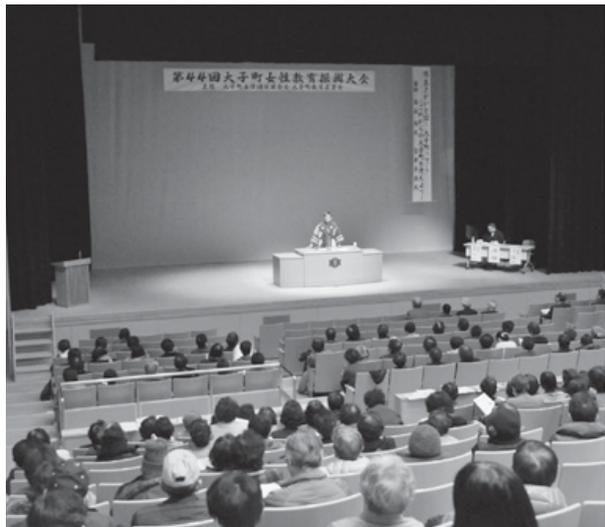
2月6日に、まいん文化ホールで平成24年度大子町教育振興大会が挙行されました。

式典では、勤務30年以上の教職員の方々や優良学校及び各種社会教育団体、特に教育振興に功績のあった皆さんに表彰状並びに感謝状が授与されました。

式典後には記念講演会が行われ、福島大学陸上部を指導し、何人もの日本代表として日本記録保持者を育てた福島大学教授の川本和久さんを講師にお迎えして、「勝利への伴走者」という演題で御講演をいただきました。



女性教育振興大会



2月15日に、まいん文化ホールで第44回大子町女性教育振興大会が「続・生きがいとは…大子町って…？」をテーマに開催されました。

講演では「これからの大子町を考えたよ」という演題で、木の伝統文化の継承と活性化のための活動を行っている木の文化塾事務局の菊池均さん（下野宮）と、常陸国YOSAKOI祭りの開催など活性化策に取り組んでいる笠井英雄さん（下金沢）のお二人からこれまでの取組や今後の活動についてのお話をいただきました。

消防意見発表茨城県大会

2月13日に、まいん文化ホールで第36回全国消防職員意見発表茨城県大会が開催され、県内の消防本部から25人の代表者が集まり、消防の業務についての提言や取り組みべき課題などについて発表を行いました。

町消防本部からは菊池雅之さんが「消防職員としての自己管理」という題名で消防に携わる者としての心構えや体調管理の重要性について発表を行いました。



百段飾りに感嘆と賞賛の声

今年で6回目となる「百段階段でひなまつり」が3月3日に開催され、見事な百段飾りを一目見ようとたくさん見物客でにぎわいました。

階段を上りながら約千体のひな人形を鑑賞する列は、一日中途切れることがなく、壮麗な百段飾りを目の当たりにすると「きれいだね。」「素晴らしいね。」「と、感嘆と賞賛の声があがりました。

会場では、湯茶の接待と雛あられを配布するなどのおもてなしでお客様を迎え、商店や個人宅にお雛様を飾る「街中飾り」や「しるし飾り」も街並みを彩り、華を添えました。



大きくなって帰っておいで

3月5日に、久慈川と押川の合流点で「さけの稚魚放流事業」（主催：大子ロータリークラブ）が開催され、だいが保育園の園児が「大きくなって帰っておいで」の掛け声とともに、さけの稚魚を久慈川に放流しました。

さけは、川から海へ旅立ち、北太平洋で大きく成長すると、多くの個体が4年後に産卵のため故郷の川へ戻ってくるという習性です。



大子町巡回労働相談・就職支援センター出張相談日程表

	常陸大宮公共職業安定所		いばらき就職支援センター	
会 場	大子町役場2階 庁議室		大子町立中央公民館2階 第2研修室	
相談日	毎月第1、第3金曜日		毎月第4金曜日	
4月	-	19日(金)	26日(金)	
5月	-	17日(金)	24日(金)	
6月	7日(金)	21日(金)	28日(金)	
7月	5日(金)	19日(金)	26日(金)	
8月	2日(金)	16日(金)	23日(金)	
9月	6日(金)	20日(金)	27日(金)	
10月	4日(金)	18日(金)	25日(金)	
11月	1日(金)	15日(金)	22日(金)	
12月	6日(金)	20日(金)	27日(金)	
1月	-	17日(金)	24日(金)	
2月	7日(金)	21日(金)	28日(金)	
3月	7日(金)	-	28日(金)	
	◎内 容 1 就職に関する職業相談 2 求人に関する相談 3 雇用保険各種届の受理 4 その他 ◎相談時間 午前10時～午後2時30分 ◎実施機関 常陸大宮公共職業安定所 (ハローワーク常陸大宮) ☎0295-52-3185		◎内 容 1 求人受付 2 就職相談 3 職業紹介 4 内職相談 5 キャリアカウンセリング 6 適性診断 ◎相談時間 午前10時～午後3時 ◎実施機関 いばらき就職支援センター 県北地区センター ☎0294-80-3366	

※どちらの巡回相談も職業紹介等の相談を受け付けていますので御利用ください。(担当:企画観光課 ☎72-1138)

消費生活相談員等養成講座の受講生を募集しています!

茨城県消費生活センターでは、消費生活専門相談員【(独)国民生活センターが認定】の資格取得を目指す方などを対象に講座を開催します。

講座会場: 土浦市亀城プラザ (土浦市中央2-16-4)

募集定員: 60名

講座期間: 7月～9月の土、日(15日間)

受講料: 無料(テキスト代は受講者負担)

応募期間: 4月8日(月)～5月17日(金)

応募方法: 申込書(茨城県消費生活センターホームページからダウンロードできます。)に、履歴書と受講希望理由(400字以内)を添えて、郵送または持参してください。

提出先: 茨城県消費生活センター 相談試験課 ☎029-224-4722

〒310-0802 水戸市柵町1-3-1 水戸合同庁舎内

受講料無料

膠原病友の会茨城県支部20周年記念事業「膠原病の現在、そしてこれから」

日時: 4月6日(土) 12:30～

会場: 茨城県総合福祉会館コミュニティホール(水戸市千波町)

内容: 記念講演会「膠原病のトピックス:診断と治療」
 パネルディスカッション「障害者総合支援法をめぐって」
 アトラクション「絆の風～愛と夢 なないろショー」

問: 膠原病友の会茨城県支部事務局 ☎029-254-6776

入場無料

ニュースの窓





平成25年度 一日年金事務所開設の御案内

大子町では、水戸北年金事務所から遠隔にあるため、住民サービスの一環として、水戸北年金事務所の協力により「一日年金事務所」を開設しています。厚生年金、国民年金の請求や相談等に御利用ください。

また、「予約制」により相談等の受付をしていますので、お手数でも事前に電話予約の上、開設場所へお越しください。

予 約 先／水戸北年金事務所 お客様相談室

☎029-231-2282

予約受付時間／午前9時～午後5時

※予約は、開設日の1か月前から受け付けます。



- ◆開設日時 原則毎月第3火曜日 午前10時～午後2時
- ◆開設場所 役場 第1分室会議室（都合により変更になる場合があります。）
- ◆取扱内容 厚生年金（障害年金、遺族年金等）、老齢基礎（第3号被保険者の期間がある方）
裁定請求
厚生年金未支給年金請求・その他年金に関する申請や相談
- ◆持参するもの 相談者及び配偶者の年金手帳（証書）又は基礎年金番号通知書
認印、預金通帳、雇用保険被保険者証、委任状（代理人の場合）

※予約が無い場合でも相談等を受けることができますが、予約の方が優先されますので必ず事前に予約をしてください。

※詳しい開設日時は、町民課へお問い合わせください。

※国民年金（第1号被保険者）裁定請求窓口は町民課になります。

学生納付特例申請受付開始

平成25年度学生納付特例の申請は4月1日からです。平成24年度に承認された方もあらためて申請手続きが必要となります。

- ◆対象となる学校 大学（大学院）、短大、高等学校、高等専門学校、専修学校
修業年限が1年以上で、都道府県等の許可を受けている各種学校
※ただし、本人の前年所得が118万円以下で保険料の納付が困難な学生
- ◆承認期間 平成25年4月分から平成26年3月分まで
- ◆受付窓口 役場 町民課 国保年金室
- ◆持参するもの 年金手帳又は基礎年金番号通知書
平成25年度有効の学生証又は在学証明書、認印

- 【注意】**
- (1)平成24年度に承認された学生で、平成25年度も同じ学校に在学する学生には、年金事務所から「学生納付特例申請書」が郵送されます。必要事項を記入して返送することにより、平成25年度の申請手続きができます。
 - (2)学生納付特例承認期間は、障害基礎年金や老齢基礎年金を受けるための期間には算入されますが、老齢基礎年金の年金額には算入されません。満額の老齢基礎年金を受け取るため、10年以内の追納をおすすめします。

■問合せ 水戸北年金事務所 ☎029-231-2282 町民課国保年金室 ☎72-1112 内線118

国保情報

えがお

国民健康保険の届出を忘れずに!

春は就職や退職のシーズンです。

国保の保険証をお持ちの方が、就職等により職場の健康保険に加入したときや退職等により職場の健康保険をやめたときは、忘れずに届出をしてください。

◆こんなときは届出が必要です。

次のようなときは、必ず14日以内に町民課窓口へ届出をしてください。

【退職等により国保に加入するとき】

《届出に必要なもの》

- 印鑑
- 職場の健康保険を脱退した証明書

【就職等により国保をやめるとき】

《届出に必要なもの》

- 印鑑
- 加入した職場の保険証
- 今まで使用していた国保の保険証

◆例えばこんなときも…

【大学や専門学校等へ進学するとき】

他市町村へ転出しても届出をすれば引き続き大子町の国保に加入できます。

※ 卒業した際は、大子町の国保を脱退する届出が必要です。

《届出に必要なもの》 ●印鑑 ●国保の保険証 ●在学証明書（卒業の際は不要）

【会社等を退職後に加入していた任意継続の期間が終了したとき】

国保に加入する届出が必要です。

《届出に必要なもの》 ●印鑑 ●任意継続の資格喪失証明書 ●年金証書（年金受給者のみ）



医療保険にはすべての人が加入します

わが国では、誰もが安心して医療を受けられるように、すべての人が何らかの医療保険に加入することになっています。（国民皆保険制度）

職場の健康保険

会社員など **健康保険**
公務員など **共済組合**

退職したら

自営業など

国保

75歳になったら

75歳以上（一定の障害がある人は65歳以上75歳未満）の方は、国保を抜けて後期高齢者医療制度で医療を受けます。

※一定の障害がある65歳以上75歳未満の方は認定が必要です。

『保険証』の紛失に御注意ください!!

国保の保険証の再交付請求権は、世帯主の方のみが有しています。世帯主以外の家族の方が再交付申請を行う場合は『世帯主の委任状』が必要となります。紛失にはくれぐれも御注意ください。

※再交付申請に来る方の本人確認書類（免許証等）も必要です。

2013

4

カレンダー

卯月・April

日付	行 事 名	場 所	時 間	対 象 者	問 合 せ
1(月)					
2(火)	定期健康相談 消費者相談	保 企	13:30~15:00 9:00~16:00	一般 一般	健 企
3(水)	心配ごと相談	文	13:00~15:00	一般	協
4(木)					
5(金)	お知らせ版4月号発行				
6(土)					
7(日)					
8(月)	健康教室	文	13:30~15:00	一般	健
9(火)	定期健康相談 消費者相談	保 企	13:30~15:00 9:00~16:00	一般 一般	健 企
10(水)	飲用井戸水水質検査受付	保	10:00~11:00	一般	健
11(木)					
12(金)					
13(土)					
14(日)					
15(月)					
16(火)	一日年金事務所(出張年金相談) 定期健康相談 消費者相談	庁 保 企	10:00~14:00 13:30~15:00 9:00~16:00	要予約 一般 一般	民 健 企
17(水)	心配ごと相談	文	13:00~15:00	一般	協
18(木)					
19(金)	巡回労働相談	庁	10:00~14:30	一般	企
20(土)					
21(日)					
22(月)	「広報だいご」5月号発行 健康教室 こころの相談	文 保	13:30~15:00 13:00~16:00	一般 要予約	健 健
23(火)	定期健康相談 消費者相談	保 企	13:30~15:00 9:00~16:00	一般 一般	健 企
24(水)					
25(木)					
26(金)	就職支援出張相談	公	10:00~15:00	一般	企
27(土)					
28(日)					
29(月)	昭和の日				
30(火)	定期健康相談 消費者相談	保 企	13:30~15:00 9:00~16:00	一般 一般	健 企

※事業によっては、12:00~13:00が昼休みとなります。あらかじめ御了承ください。
※主な行事等を掲載しましたが、日時等が変更になる場合もあります。

連絡先

公	中央公民館	72-1148
リ	リフレッシュセンター	72-1149
保	保健センター	72-6611
庁	役場庁議室	
会	役場第1会議室	
分	役場第1分室会議室	
総	総務課	72-1114
企	企画観光課	72-1138
民	町民課	72-1112
福	福祉課	72-1117
健	健康増進課	72-6611
地	地域包括支援センター	72-1175
進	生涯学習課	72-1148
消	消防本部	72-0119
協	社会福祉協議会	72-2005
文	文化福祉会館	72-2005
水	水道課	72-2221
環	環境センター	72-3042
衛	衛生センター	72-3076

救急協力当番病院

月 日	病 院
4月 1日(月)~ 7日(日)	久保田病院
8日(月)~ 14日(日)	慈泉堂病院
15日(月)~ 21日(日)	保内郷メディカルクリニック
22日(月)~ 28日(日)	久保田病院
29日(月)~5月 5日(日)	慈泉堂病院

慈泉堂病院 ☎72-1550
久保田病院 ☎72-0023
保内郷メディカル
クリニック ☎72-0179

4月の納付のお知らせ 税務課☎72-1116

◆固定資産税 1期分
納期限は
4月30日(火)です。

延長窓口のお知らせ

毎週
水曜日
午後7時
まで
*町民課☎72-1112
*福祉課☎72-1117
*税務課☎72-1116

取扱いができない業務もありますので御了承ください。
詳しくは各担当課に事前にお問い合わせください。

町の人口と世帯

平成25年
3月1日現在
★人 口 19,761人(-30/-439)
男 9,710人(-16/-237)
女 10,051人(-14/-202)
★世帯数 7,647戸(-11/-59)
(前月比/前年比)



最優秀賞

「大子の花火大会」 関 哲 様(大子町)

花火がまちに溶け込んでいて、町の生活から見た花火という感じがよくできている。夜の雰囲気もあり、ここに住んでいる人でないとみつけられない情景を撮っている。旅人もまるでここに住んでいるような気分になれるリアリティがある1枚。花火の写真なのにユニークな写真となっている。

優秀賞



「大子から力お～」 門林 泰志郎 様(福島県いわき市)

よさこいのあるシーンを止めてみせた、タイトル通り応援する気持ちを込めた1枚になっている。若い人の力強い形が残った良い表現をしている。



「里山の春」 萩谷 正男 様(常陸大宮市)

様々な風景が寄せられる中、一見平凡に見えるが、季節の巡りくる日本独特の季節の感じ、巡りきた春ののどかさ、里山の春というタイトルにぴったりの写真。空気感、春のゆったりとした感じが写真にうまく残っており、よく情景を観察して、自分の心を潜ってきた繊細かつ優しい感じが出ている。こういう風景が日本に残っていることを改めて教えてくれる写真。見る人を和ませ、お弁当を持って行ってみたいくなる1枚。

大子町の豊かな自然と風情ある景色をテーマとする「第4回奥久慈大子フォトコンテスト」が開催され、地元をはじめ全国から300作品の応募がありました。

その中から27作品が入賞し、最優秀賞には関哲さん（大子町大子）の「大子の花火大会」が選ばれました。

多趣